

## 技術概要書（様式）

※別紙2

技術分類	安全・防災 <u>維持管理</u> 環境 コスト ICT 品質 <span style="color: red;">（該当分類に○を付記）</span>		
技術名称	市町村橋梁長寿命化支援システム	担当部署	九州支社 事業企画部
NETIS登録番号	-	担当者	重中 一人
社名等	株式会社オリエンタルコンサルタンツ	電話番号	092-411-6209
技術の概要	<p><b>1. 技術開発の背景及び契機</b></p> <p>現在、各地方公共団体では、独自に「橋梁長寿命化修繕計画」を作成しています。これらの計画は5年から10年間で作成されているのが一般的で、計画策定期間を過ぎると見直しが必要となります。また、それだけではなく橋梁の修繕は継続的に行われていますので、修繕された橋梁は健全度が変わりますので、毎年見直す必要があります。これらの見直しを人手で行うと多大な時間と費用がかかり、毎年の見直しは現実的ではありません。</p> <p>ここで御紹介する「橋梁長寿命化修繕計画作成支援システム」は、定期点検結果に基づき、道路橋の長寿命化修繕計画の作成を自動で行うプログラムです。</p> <p><b>2. 技術の内容</b></p> <p>①簡易な操作で施設情報を見える化          ※管理施設情報（諸元・健全性）のデータベースの導入          ◆「点検表記録様式」を簡易な操作で取り込み（タブレット入力にも対応）          ◆チェック機能により正確な情報だけをDB化⇒橋梁一覧表、地図表示</p> <p>②10年間の短期対応計画を自動作成          ※長寿命化計画策定支援システムの導入          ◆優先度設定から事業費算出、10年間の計画策定(更新)、公表用計画まで自動作成          ◆各種設定内容は、管理者自らの判断で変更可能(カスタマイズ可)          ◆10年間の計画は、予算に応じて複数作成可(シミュレーション、年度の調整も可能)</p> <p>③施設マネジメント実践、推進の支援          ※施設マネジメントに対する年間サポート          ◆新たな点検や修繕状況を踏まえ、DB、計画の更新をサポート          その他、システム保守や業務相談にも対応</p> <p><b>3. 技術の効果</b></p> <p>◆対象とする点検期間をもとに複数の個別施設計画書を作成可能          ◆年度毎の計画書の更新または別計画書として保存可能          ◆年度予算に応じて、複数のシナリオを作成可能          ◆1橋毎に予防保全型、事後保全型それぞれの劣化関数を設定し、シミュレーション可能          ◆市民にもわかりやすい公表用の個別施設計画を自動で作成可能          ◆最新の点検結果を反映し、公表用計画のグラフリスト等も自動で更新可能</p> <p><b>4. 技術の適用範囲</b></p> <p>◆計画書作成機能(複数可)          ◆対策優先度設定機能(カスタマイズ可)          ◆事業費算出機能(カスタマイズ可)          ◆10年間の点検・修繕・架替の計画表作成機能          (複数のシナリオ可)          ◆計画の効果(1橋毎に劣化関数を設定可)          ◆公表用計画作成機能</p> <p>国の機関 0 件 (九州 0件 、九州以外 0件 )          自治体 1 件 (九州 0件 、九州以外 1件 )          民間 0 件 (九州 0件 、九州以外 0件 )</p>		

6. 写真・図・表

